

秋葉原事件の記事を読んで 機械工学科4年生の感想

都立産業技術高専

ものづくり工学科・吉田喜一

都立航空高専・機械工学科4年生（15歳）が秋葉原事件の記事を読んだ感想です。感性豊かな感想です。

◆低所得で周りに助けが無く、未来が全く見えない絶望感はすさまじいものがある。今の日本では上と下の差がありすぎて問題だと思う。少しでも気を抜くと普通の生活ができないようで恐ろしい。

◆犯行に及んだ原因の一つには、派遣社員という不安定な職についていたことがある。これを見るとやはり自分は安定した職に就きたいと思うので、今頑張らな

◆最近では派遣という、会社にとって扱いが楽な労働力ばかり求めるようになり、不安定な社会になってしまっているのだと思う。そのようなこともあって今回のような不満が爆発したひどい事件が起こってしまったのだと思う。

◆こんなことを考えている人が世の中にあるのはとても恐いと思った。派遣の仕事は不安定でかわいそうだ。このような事件を考えるともっと将来のことを考え

なくてはいけないと思う。

◆ありえない。できるだけ他人を巻き込んで死ぬとか最低だと思う。でも就職できなかつたり仕事が上手くいかないと、全部いやになるんだらうなとも思う。でも何よりもその人に殺された人とその遺族の人がかわいそう。

◆頑張った上で結果にならない事は誰にでもあると思うし、何もかもがいやになる事もあるが、周りの人間を憎んだり、巻き込んでやろうという発想はできないし、社会を憎んでいるというなら、なぜ一般の人に向いたのか分からない。

◆今の社会はゆがんでいると思いました。今の私にはこれほどの絶望感や虚無感を理解できないけど、いずれそれを体験するかもしれない。さすがにこのような事件を起こせないけど、そのとき友人や家族とどれだけコミュニケーションをとっているかが大事であると私は思いました。

◆最近モラルが欠けているどころか全く感じられない人を多く見る。正直に話せば、周りの空気を読むことができず、自己中心的な思考しか持ち合わせていない悲しい人がこの学校にも少数いる。おそろしく社会に出ても、いや社会に出た後に

苦しい環境に自身がいると気づくとそう

いう人とは逃げると思う。私は周囲の人に比べそつつかしく理解力もない。競争は負ける可能性が高い。ただモラルさえあれば人間として環境に戦える。だから有能、才能人を鼻で笑い、明るい絶望の中私は生きていく。私だけでなく人が人並みに幸せになるとはそういうことだろうなあと感じる。



一般的に派遣労働者はパート・アルバイトより時給が高額であるのは、派遣労働は職種によってある程度即戦力性が高いという意味もありますが、一定期間以上の労働契約だと各種社会保険を適用しなければならぬため、2〜3ヶ月毎の更新で、いつでも労働契約を打ち切られる可能性がある・労働契約期間中は退職が難しい・派遣事務所を通じて働いているため事務処理負担が大きい・給与が交通費込みの（事実上の交通費自己負担）ケースが多い・給与の振込手数料自己負担など、労働条件がパート・アルバイトよりかなり厳しいためです。

人との接し方の判らない孤独な若者は、増えてます。肩代わりの借金の額も知らずに相談する所もない若者もいます。天王祭の最中、電車で10分足らずの場所での事件でした。彼が神輿を担いで、汗を掻いていたら何事も無い一日だったかもしれません。